

第1回 北陸新幹線（金沢・敦賀間）の開業遅延に伴う
並行在来線福井県区間の影響軽減連絡調整会議
結果概要

日 時 : 令和3年1月27日（水）13:30～15:00
開催方式 : WEB会議
参加者 : 福井県 前田地域戦略部長、龍田新幹線まちづくり対策幹
福井県並行在来線準備（株） 西村代表取締役社長
西日本旅客鉄道（株） 畑中総合企画本部担当部長
（独）鉄道・運輸機構 早船総務部長、牛崎企画部担当部長
国土交通省総合政策局 原田地域交通課長
鉄 道 局 足立幹線鉄道課長、木村鉄道事業課長
中部運輸局 荅口交通政策部長

主な結果概要

- 今回を第1回として、北陸新幹線（金沢・敦賀間）の開業遅延に伴う並行在来線（福井県区間）の事業実施に生じる影響を整理し、その軽減のために必要となる措置との検討を行う会議を本日の出席者により行っていくことを確認した。
- 国土交通省から北陸新幹線（金沢・敦賀間）の建設の状況について、福井県から開業遅延に伴う並行在来線への影響の見込みについて情報共有を行った。
- 国土交通省から並行在来線への影響軽減に向けた措置について、（独）鉄道・運輸機構から並行在来線会社へ出資を行えるよう関係法令を整備中であり、この制度の活用について福井県において検討を行うよう提案した。
- 福井県からは国土交通省の提案に対し、まずは、県、準備会社及び沿線市町その他の関係者と共に内容を精査し、疑問点や課題等を整理した後、制度の活用を検討したいとの返答があり、併せて、国における開業後の運営費補助の制度化について要望が示された。
- 今後の会議の進め方については、福井県における出資受け入れの検討状況を考慮しながら、概ね1ヶ月後を目途に次回会議を開催することとし、年度内に対応の方向性を見出すことを目標とすることで一致した。

以 上

北陸新幹線（金沢・敦賀間）の開業遅延に伴う
並行在来線福井県区間の影響軽減連絡調整会議

1. 目的

北陸新幹線（金沢・敦賀間）の開業遅延に伴い並行在来線の事業実施に生じる影響を整理し、その軽減のために必要となる措置等の検討を行う。

2. 開催形式等

- ・ Web会議
- ・ 令和3年1月から計3回の開催（1月下旬、2月中旬～下旬、3月下旬）
- ・ 必要に応じて会議の下に担当者会を設置し、数値の整理や具体的な方策等の検討、確認を行う。

3. 議事内容

- ・ 北陸新幹線（金沢・敦賀間）の開業遅延に伴い並行在来線の事業実施に生じる影響
- ・ 当該影響を軽減するために必要となる措置の検討 等

4. 参加者

福	井	県	地域戦略部長		
			地域戦略部新幹線・まちづくり対策幹		
福井県並行在来線準備(株)			代表取締役社長		
西日本旅客鉄道(株)			総合企画本部担当部長		
(独) 鉄道・運輸機構			総務部長		
		〃	企画部 担当部長		
国	土	交	通	省	総合政策局 地域交通課長
				〃	鉄道局 幹線鉄道課長
				〃	鉄道局 鉄道事業課長
				〃	中部運輸局 交通政策部長

以 上